

応募にあたっての注意事項

●当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます(3月頃発送予定)。なお、届け先は日本国内に限定させていただきます。●住所不備等により、景品をお届けできなかった場合には、当選を無効とさせていただきます、再配達はいたしません。●景品の応募にあたって取得した個人情報は、「横浜市個人情報保護に関する条例」の規定に従い適切に管理し、「にしくecoチャレンジ2021」以外の目的には使用しません。●申請いただいた取組内容については、実際に取り組まれている環境行動の一例として、HP等で広報に使わせていただく可能性があります。あらかじめご了承ください。

「にしくecoチャレンジ2021」へのご参加
ありがとうございます。
取り組んだ内容と感想をお書きください。

1つ目の取組 **3つ以上の取組で応募できます。(必須)**

番号	感想
----	----

2つ目の取組

番号	感想
----	----

3つ目の取組

番号	感想
----	----

取組メニューのほかに取り組んでいる
ecoな行動があれば教えてください！

希望する景品のアルファベットを
お書きください。

第1希望 賞

第2希望 賞

ご応募ありがとうございました。

取組メニュー・
景品はP.03-05に
記載しています。

3つ以上の
取組で応募できます。
(必須)

発行者

横浜市西区役所
区政推進課

TEL

045-320-8327

FAX

045-322-9847

Mail

ni-suishin@city.yokohama.jp

2021年10月発行

にしくeco チャレンジ2021

2021.11/1(月)-2022.2/28(月)



CONTENTS

P.01 はじめに

P.02 取り組んでみよう！

P.03 取組メニュー

P.05 応募方法

P.06 SDGsパートナー紹介

P.13 関連イベントに行こう！

横浜市西区役所区政推進課

環境にやさしい取組をして抽選で景品を当てよう！

はじめに

現在、地球温暖化や気候変動による環境への負担の増大が問題となっています。問題解決に向けた第一歩として、実践的な環境配慮行動に取り組むきっかけになればという思いから「にしくecoチャレンジ」はスタートしました。

コロナ禍を受けて、私たちの暮らし方は大きく変化しました。将来の世代のために、“誰一人取り残さない”SDGsの視点に立った持続可能な「新たな日常」につながる取組が求められています。このパンフレットでは、あなたがチャレンジを始めるためのヒントを掲載しました。いま、持続可能な「新たな日常」に向けた第一歩を踏み出してみませんか。



もっと詳しく！ SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール、169のターゲットから構成されています。SDGsの達成には、環境、社会、経済の三側面においてバランスをとることが必要です。

右の図では、木の幹をガバナンス(統治)、木の根に最も近い層を環境として、社会や経済がこの2つに支えられていることを示しています。環境に配慮した行動は、持続可能な経済活動や社会活動に必要な不可欠なものなのです。

[環境、経済、社会を三層構造で示した木の図]



資料：環境省環境研究総合推進費戦略研究プロジェクト「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究」より環境省作成

取り組んでみよう！

ecoチャレンジの取組例をご紹介します。 ※取組メニューはP.03-05に記載しています。

ぼく・わたしのチャレンジ



- お母さんに頼まれて近所のスーパーにおつかい。マイバッグを持って行ったから、レジ袋はもらわなかった。
- 学校で習ったごみの分別ルールを思い出して、ゴミ出しを手伝った。リサイクルされたらどんなものに生まれ変わるんだろう。

取組番号 **2・5・9**



私たちのチャレンジ



- 自転車でこどもを保育園に送ったあと、そのまま職場に出勤。職場近くでフェアトレードコーヒーをテイクアウトしよう。
- おうち時間に家族で映画を楽しむ。省電力モードにして光熱費を節約しよう。

取組番号 **5・10・12**



取組番号 **3**



- 時差勤務でいつもより早めの退勤。地元のお店街で夕飯をテイクアウトしよう。支払いは電子決済で。
- 今日は家族と協力しながら地元の野菜と冷蔵庫に残っていた余り物を利用して夕飯を作った。

取組番号 **9・10・11**



取組番号 **1・4・6**





家の中で

1 リデュース、リユースで ごみの発生量を減らそう

食材の使い切り、バザー
への出品など。



2 ごみの資源化に 取り組もう (リサイクル)



3 省エネを心がけよう

電気・ガス使用量の削減、
パソコン・テレビの
省エネモード設定など。



4 食品ロスを削減しよう

出かける前の冷蔵庫チェック、
フードドライブの利用、
食べきり協力店での食事など。

フードドライブに行こう

【日 時】12月1日～15日10時～20時
(日曜日は16時まで)

【場 所】西区社会福祉協議会(西区高島2丁
目7-1ファーストプレイス横浜3階)

【問合せ】西区社会福祉協議会
(045-450-5005)

※受入食品:未開封、賞味期限まで2か月以上、常温
保存に限る。お酒は不可。

食べきり協力店で残さず食べよう

食べ残しを減らす取組を
行っているお店を使って
食品ロスを減らそう。



街の中で

5 「エシカル消費」に 取り組もう

「エシカル消費」とは、環
境や、社会・人・地域に
配慮した商品を選んで
買うことです。

例)環境に配慮した商品や
フェアトレードの商品を
買う、マイボトル・マイバ
ッグを持ち歩く。



6 地産地消に取り組もう

横浜の農畜産物をメニューに
取り入れた「よこはま地産地消
サポート店」での
食事など。



詳細は
こちら



7 SDGsパネル展について、 理解を深めよう

詳細は13ページへ

8 環境学習イベントに 参加してみよう

神奈川大学と連携した「SDGsシンポジウム
(仮)」の開催を予定しています。詳細は、
西区ホームページ等でお知らせします。

新しい 生活様式の中で

9 買い物は近場で、 電子決済を 利用して



11 テレワークやローテーション 勤務、時差通勤

ホテルでワーケー
ションやテレワー
クプランの活用も。



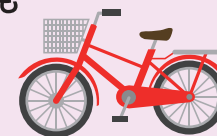
10 持ち帰りや出前、デリバリーの利用を

「オウチで西区商店会!」では出前・配達、
お持ち帰りのサービスを行っている西区内の
商店会加盟店をご紹介します。

詳細は
こちら



12 徒歩やシェアサイクルなどの 自転車利用も 併用して



13 災害時の感染症リスク低減 のため、在宅避難の準備も

環境にやさしいEV車は蓄電池
としても活用できます。

詳細は
こちら

14

昨年度からの 取組を継続しよう

昨年度からチャレンジに継続して
取り組んでいただいている方は
このメニューを
選択してください。

応募方法



インターネットの場合

西区ホームページの応募フォームからご応募ください。

応募
フォームは
こちら！



郵送・持ち込みの場合

- ・応募はがき(P.14)に必要事項を記載
- ・郵送または西区役所区政推進課窓口へ提出(4階49番)

記載例

「取組メニュー(P.03-04)」の中から選んで番号を記載してください。**(必須)**

番号

感想(記載例)

近くのお店でお持ち帰りサービスをしていることを初めて知りました。仕事帰りに便利でたまに利用しています。

感想、取組後で変わったことなど**(必須)**。

応募締切

2022年2月28日(月)

応募は1人1回・消印有効

抽選で当たる! 景品ラインナップ

	景品名称	企業・団体名	当選数
A賞 西区を楽しむ	ホテルギフト券(3000円分)	ヨコハマ グランド インター コンチネンタル ホテル	3名
	ホテルギフト券(3000円分)	横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ	3名
	ホテルギフト券(3000円分)	横浜ロイヤルパークホテル	3名
B賞 おうちで楽しく	KUステンレスボトル 340ml	神奈川大学	8名
	ブラレール 京急新1000形 KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN	京浜急行電鉄	5名
	アルミマイストロー	日産自動車	5名
C賞 おうちで美味しく	ごっつお便FSコース (カタログギフト)	そごう・西武	2名
D賞 会えないあの人に 元気な便り	国際絵入りはがき 「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」	日本郵便	10名

※景品に関する各企業・団体様への直接のお問合せはお控えください。※景品は、予告なく変更となる場合があります。また、抽選により、ご希望とは異なる景品が当選する場合があります。あらかじめご了承ください。

SDGsパートナー紹介

環境配慮行動は様々な立場や場所で取組が進んでいます。西区内において環境活動やSDGs達成に向けて取り組んでいる企業や団体の皆様を「SDGsパートナー」とし、ここではその活動の一端をご紹介させていただきます。(五十音順)



株式会社大川印刷

● SDGsの取組

CO₂ゼロ印刷の取組

再生可能エネルギー100%で印刷しています。また印刷会社が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出されるCO₂全量をカーボンオフセット(相殺)した「CO₂ゼロ印刷」で印刷をしています。

FSC®森林認証紙

違法伐採による製品の流通、購入の防止と持続可能な森林経営による植林をすることで、地球温暖化の抑制につながります。

4ヶ国語版おくすり手帳の企画、販売

日本に住む外国人の方々に向け、4ヶ国語版のおくすり手帳を、NPO、企業と協働開発、販売をしています。

「No More SDGs ウォッシュ」

「川でつながるSDGs」NPO 法人海の森山の森事務局と協働で、川から発信するSDGsの勉強会です。本当のSDGsとは何か、有識者の方とWebLive配信をしています。



神奈川大学

● SDGsの取組

神奈川大学は2019年にSDGsに関するコミットメントを発表し、SDGsを実現する教育研究に取り組み、世界水準の高等教育にふさわしい教育研究環境の整備と、その実現に必要な体制を強化し、企業等とのマッチングを進めています。

2021年4月に開設したみなとみらいキャンパスでは、その取組のひとつとして、都市開発が進むみなとみらいエリアにおいて発生している、ヒートアイランド現象などの環境課題解決に繋がる取組として、このエリアでは初めてとなるホップ栽培を行いました。また、栽培体験ができる農園体験サービスプラットフォームアプリを採用し、地域コミュニティとの接点創出に寄与することを目的に栽培状況を共有しました。



株式会社崎陽軒

● SDGsの取組

崎陽軒では、看板商品である「シウマイ弁当」などのお弁当の掛け紙、定番のシウマイや点心類の包装紙には、管理された木材使用の証であるFSC®森林認証紙を使用しております。また、「シウマイ弁当」の容器には、天然素材で作られた経木を使用しております。

工場では、照明設備のLED化をはじめ、生産設備の効率化を進めております。工場から発生した動物性残さは、メタン発酵処理を行うことで、CO₂削減に努めています。その他、一部の施設では再生可能エネルギー電力の導入を始めました。



京浜急行電鉄株式会社

● SDGsの取組

京急グループは交通事業をはじめ幅広い事業を展開しており、各事業を通じた地域の社会課題解決によりSDGs達成にも寄与しています。2020年度の取組としては、駅一体化売店の閉店にともない残存商品をNPO法人へ寄付しました。また、京急グループ本社において国連WFP協会と「SDGs ユーモアイラスト原画展」を開催し、SDGsをわかりやすく、楽しく学べる機会を創出したほか、当社のSDGsに対する取組も紹介しました。

● 感染症拡大防止に向けた対策

新しい生活様式に合わせたマイクロツーリズム推進の取組

京急電鉄では、全車両への外気導入空調の設置による常時車内換気を実施し、安心してご旅行をお楽しみいただけるよう車内環境を整えております。その他にも、みさきまぐろきっぷおよび葉山女子旅きっぷでは、加盟店舗・施設の混雑状況をスマホや駅設置のモニターで確認できるシステムを導入しています。3密を避けた三浦半島周遊プランの作成を可能にするなど、新たな生活様式に合わせたマイクロツーリズムの推進に取り組んでおります。



認定NPO法人 国連WFP協会

● SDGsの取組

国連WFPとSDGs

国連WFPの食料支援は飢餓をなくすことだけでなく、教育機会の拡大やジェンダー平等の推進、ひいては貧困の撲滅など多くの効果をもたらし、SDGs全体の目標達成に大きく貢献しています。世界では6億9千万人が空腹を抱えたまま眠りにつき、世界の11人に1人が飢えに苦しんでいます。国連WFPは、緊急支援をはじめ、母子栄養支援、学校給食支援、自立支援、輸送・通信支援を活動の柱とし、途上国で栄養状態の改善と強い社会づくりに取り組んでいます。



©WFP/Simon Pierre Diou

公益社団法人 全日本不動産協会 神奈川県本部 横浜支部

● SDGsの取組

放置しておく環境や衛生の悪化を招く空き家について、横浜市と連携し、無料相談会等、利活用を促進するための様々な活動を行っています。社会福祉活動の一環として、平成10年(1998年)から毎年、横浜市健康福祉局を通して市内の福祉施設に車椅子を寄贈しています。また、青少年の健全育成を目的に、ジュニアサッカー大会を開催しています。

● 感染症拡大防止に向けた対策

手指の消毒やマスク着用の徹底、アクリル板を設置しての接客により感染拡大防止を図っています。また、役員会等の各種会議を、3密を防ぐためオンラインで開催しています。新規開業や不動産に関するご相談で当支部にお越しの際は、マスク着用のうえ、検温にご協力の程お願い申し上げます。



株式会社そごう・西武 そごう横浜店

● SDGsの取組

海を守り、森を育てています

そごう・西武では、プラスチック製袋とあわせ紙袋も有料にし、使用量削減に努めています。またお買い物袋のご辞退やグリーンラッピングによる植樹活動を実施しています。

こども靴をザンビアの子どもたちに贈ります

そごう・西武では、こども靴下取りコーナーを常設。こども靴1点につき、こども服売場で税込5,000円お買い上げ毎に1枚ご使用いただける500円割引券とお引き換えしています。

店頭募金と従業員募金で盲導犬の育成を支援

そごう・西武では 全店で盲導犬をかたどった大型募金箱を常設。社内でも従業員が任意で毎月の給与から自動引落で積み立てる「ワン!コイン倶楽部」の募金を実施し、全国の盲導犬育成団体に寄付しています。



東京ガス株式会社

● SDGsの取組

こころとうちに備えて安心 防災レシピ「日々のごはん」と「もしものごはん」地震や台風をはじめ、いつどのような災害が起こってもおかしくない環境のなかで私たちは暮らしています。大規模災害が発生した際、都市部では避難所が大幅に不足し、建物被害のない市民は「在宅避難」を余儀なくされることが想定されています。東京ガスのホームページでは、災害時に簡単に調理でき、すぐ食べられる「お湯ポチャレシピ」や「即食レシピ」、消費期限切れを防ぎながら日常生活で使った分を買って備蓄する「ローリングストックレシピ」などの食に関わる「自助力」向上にお役立ていただける防災レシピをご紹介します。



詳細はこちら



日産自動車株式会社

● SDGsの取組

電気自動車（EV）の普及は、社会や人々の生活をも変える可能性を秘めています。「いつもの時」はエコな移動手段や家庭の電源として、「もしもの時」は走る蓄電池として被災地を支援する電源となります。日産自動車は、EVを活用して社会を革新する活動を「日本電動化アクション「ブルー・スイッチ」」と名付け、地域と共に社会の課題解決に取り組んでいます。2020年1月には、横浜市とEVを活用した「災害連携協定」を締結。災害発生時には、日産と市内の日産販売店が連携しEVを各区役所に貸与するほか、西区のグローバル本社では、帰宅困難者にEVを活用した電力供給を行います。EVの蓄電機能を活用することで災害時の貴重な電源の確保が可能となります。



日本郵便株式会社

● SDGsの取組

環境に配慮した低排出ガス車両等を導入している他、電気自動車の増配備や郵便局照明のLED化等を積極的に進めます。また、地域の皆様が安心して暮らせる社会を実現するため、例えば、横浜市西区西土木事務所と道路損傷等の早期発見を目的とした協定を締結する等、地域の活性化や災害時の協力等、幅広い分野で地域との連携を進めています。

● 感染症拡大防止に向けた対策

窓口にビニールカーテンを取り付け、飛沫感染の防止を図っております。また、郵便物等配達時の対策として、対面で配達する荷物及び郵便物（一部対象外）について、ご希望に応じて郵便受箱・玄関前等のご指定いただいた場所へ置く形でお届けします。ご来局される場合は、マスク着用等の感染予防にご協力ください。



パシフィコ横浜

● SDGsの取組

施設内で排出される産業廃棄物の100%リサイクルを目指す活動により、横浜市3R活動優良事業所として10年連続で認定されています。新たな環境負荷低減への取組として、バイオマス発電による施設から排出した食品廃棄物エネルギーの再利用や、施設改修による省エネを推進しています。みなとみらい大盆踊りなど地域イベントの開催や、災害時の会場提供ならびに地域の防犯見守り活動の協約締結など、地域の活性化や災害・防犯等、幅広い分野で地域との連携をしています。



● 感染症拡大防止に向けた対策

国内MICE施設で初取得した国際的な衛生管理基準『GBAC STAR™ 認証』に基づく感染予防対策や、行政の方針に沿ったイベント開催により、安全・安心な施設運営をしています。

富士通コミュニケーションサービス株式会社

● 感染症拡大防止に向けた対策

- 可能な限り業務をテレワークに切り替え、出勤が必要な業務は時差出勤を行って社員が通勤時の混雑を避けられるようにしています。
- 全社員の健康チェックを促進し、体調不良の場合は自宅待機指示を出し、社員の不安軽減に努めています。
- 共用部を1日2回消毒・清掃するとともに、ドアや窓を常時開放して消毒・換気を徹底しています。
- 全社員のマスク着用を徹底したうえで執務室や会議室の座席間隔をあけ、アクリルパネルを設置して3密回避・飛沫防止を徹底しています。
- 社内外での会議や面談をオンライン化し、安心してコミュニケーションをとることができるようにしています。



みなとみらい二十一熱供給株式会社

● SDGsの取組

2021年6月に横浜市SDGs認証制度Y-SDGsにて「上位（Superior）認証」を取得しました。街と共に発展したいという想いから、みなとみらい本町小学校と教育連携協定を締結し環境教育やSDGs教育推進を図っています。2021年4月には当社設備増設工事に伴い伐採した桜の木の廃材を再利用したプレートを小学校へ寄贈し、校庭に桜の木を植樹しました。2020年には横浜市立大学と産学連携協定を結び、データサイエンスを活用した最適運転システムの共同研究を行っています。地域イベントにも積極的に参加しており、東京オリンピック2020大会記念ライトアップ時には供給設備（氷蓄熱層）を5色に点灯しました。



株式会社横浜銀行

● SDGsの取組

横浜銀行は、地域の金融リテラシー普及・向上のため、独自の金融教育プログラム「はまぎん おかねの教室」に取り組んでいます。オンライン教育の機会が提供できるよう2020年12月にはウェブサイトを開設しました。また、地域の未来を担う子ども達が、SDGsへの理解を深めることを狙いとして「はじめてのSDGs」を発行しています。

● 感染症拡大防止に向けた対策

企業経営等に影響を受けているお客さま向けに「新型コロナウイルス緊急資金」の取り扱いをしています。このほか、外出せずにご利用いただける商品・サービス・コンテンツをご用意しています。お客さまへは、ご来店時のマスク着用にご協力をお願いしています。また、密状態を避けるため、入店制限を実施する場合があります。



ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

● SDGsの取組

- 2021年4月より従業員食堂の自社運営を開始し、館内レストラン・宴会等で廃棄となる野菜や肉の端材などを活用したメニューを提供することで、フードロス削減に取り組んでいます。
- 2018年より全館で環境に配慮した生分解性ストローを使用しています。また、2020年4月より一部の客室において、ミニボトル式ソープ類を撤廃し、ポンプ式ボトルでの詰め替え運用へと変更しました。
- 2019年7月より4つのレストラン、ルームサービス、宴会にて、ベジタリアン及びビーガンに対応したメニューをグランドメニューとして提供するなど、食に対するバリアフリーの取組も行っています。



● 感染症拡大防止に向けた対策

全従業員に出勤前の検温を含む体調確認、手指消毒及びマスクの着用を徹底しております。また、館内は定期消毒により衛生管理を強化しております。ご来場の際には必要最小限の人数としていただくとともに、体調が優れない場合のご来場はお控えいただきますよう、お願いいたします。

横浜シティ・エア・ターミナル株式会社

● SDGsの取組

- 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
- ロビー照明及びバス駐待機屋内外照明のLED化
- ソーラーパネル及び蓄電池の設置



● 感染症拡大防止に向けた対策

- 従業員のマスク着用及び手洗・うがいの徹底、体調管理（検温・記録）の実施。
- ロビー内待合椅子利用時のソーシャルディスタンス確保への呼びかけ。
- ロビーへの空気清浄機及び手指消毒液の設置。
- 飛沫感染防止のための接客カウンターへのパネル（強化ガラス・アクリル製）やビニールカーテンの設置。

一般社団法人横浜西口エリアマネジメント（株式会社相鉄ビルマネジメント）

● SDGsの取組

横浜西口エリアマネジメントでは、カヤックツアーとともに水面のゴミ拾いを行う「横浜西口クリーンアップ・カヤック」や、帷子川・幸川・新田間川における生物の生育環境を守り、水面からのゴミがなくなる日を夢見て、水辺やまちの美化に貢献できるよう活動を続けていきます（協働：KOKOPELLI+〔水辺関係〕）。また、ヨコハマニシグチの環境やSDGsに関する取組に、これからの社会を担っていく子どもたちが興味を持てるよう、横浜西口周辺の小学校等にて、子どもと外国人を中心に、持続可能で子どもたちにとって安全安心なまちづくりに関するガイドブックの作成（協働：Connection of the Children〔子ども関係〕）や公共空間（Niigoひろば）において、市民の皆さんとSDGsの共有を目指す企画を行っています。



横浜美術館

● 感染症拡大防止に向けた対策

横浜美術館は、大規模改修工事のため、2021年3月から、2023年度中の再開館を目指し休館中です。休館中はPLOT 48（横浜美術館仮拠点）を中心に活動しています。創作講座やレクチャーの実施について、当面はオンラインで実施しますが、仮拠点で事業を行う際は下記につきご協力をお願いいたします。



撮影：笠木靖之

- マスク着用、体温測定、手洗い、手指消毒、お客様同士の距離の確保をお願いいたします。また、大声での会話はご遠慮ください。
- 37.5℃以上の発熱がある場合、入場をお断りさせていただきます。
- 仮拠点内での飲食は、水分補給のみとさせていただきます。また、ごみのお持ち帰りにご協力ください。
- 保健所等の聞き取り調査にご協力いただく場合があるため、参加申込時に連絡先のご提供をお願いいたします。

横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ

● SDGsの取組

横浜市推進の横浜産の木のストロー「SDGsストロー・ヨコハマ」を導入し、森林環境保全や天然資源の有効活用、またストローを制作する市内特例子会社の障がい者の方々の雇用機会創出に関する取組を推進し、その認知向上と普及拡大を支援しております。また、「よこはま産地産地消サポート店」にも登録し、市内契約農家より新鮮な野菜を入荷、レストランにて提供しております。これらの活動により、2021年3月市内ホテル初となるY-SDGs認証制度 Superiorに認定されました。



● 感染症拡大防止に向けた対策

館内の高頻度接触箇所を1時間毎にアルコール消毒し、従業員は出勤前と就業前に検温および体調チェック、勤務中のマスク着用を義務付けしております。ご来館時の検温ならびに手指アルコール消毒へのご協力、また混雑時にソーシャルディスタンスを保ち、お並びいただくようお願いしております。

横浜ロイヤルパークホテル

● SDGsの取組

神奈川県横浜市が定める「横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”」において、上位認証事業者である「Superior（スーパーリア）」の認証を、みなとみらい地区のホテルで初めて取得いたしました。環境に優しい「生分解性ストロー」や、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入する認証ワイン（フェアトレード認証、国際フェアトレード認証）、国際フェアトレード認証コーヒーを導入しています。また、建物内で使用した雑排水、厨房排水を浄水処理しトイレの洗浄水として使用する等、様々な取組を実施しております。



● 感染症拡大防止に向けた対策

全てのサービススタッフはマスクを、また施設により手袋、フェイスシールド、防護眼鏡を着用いたします。体温の確認と手指の消毒を徹底し、発熱や体調のすぐれないスタッフは自宅待機としております。ご来館時のマスク着用とアルコール消毒への協力をお願いしております。

関連イベントに行こう!

SDGsパネル展

区内企業・団体で広がるSDGs達成に向けた取組を紹介するパネル展を開催します。パネル展の来場も取組メニューのひとつです。ぜひご来場ください。

イベントの開催状況は変更となる場合があります。詳しくは西区ホームページをご覧ください。

- #1 **日時** 2021年11月27日(土)～12月3日(金)
会場 MARK IS みなとみらい/3Fみどりの道(西区みなとみらい3-5-1)
- #2 **日時** 2021年12月7日(火)～12月12日(日)
会場 パシフィコ横浜/展示ホール2Fコンコース(西区みなとみらい1-1-1)
- #3 **日時** 2021年12月22日(水)～12月26日(日)
会場 中央図書館/B1Fホワイエ(西区老松町1)
- #4 **日時** 2021年12月28日(火)～2022年1月5日(水)
会場 JR横浜駅/南改札内「SOUTH COURT」(西区高島2-16-1)
- #5 **日時** 2022年1月11日(火)～2月28日(月)
会場 神奈川大学みなとみらいキャンパス/1F(西区みなとみらい4-5-3)

※ご来場の際は、ご自宅で検温を実施の上、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いします。

「SDGsシンポジウム(仮)」

次世代に向けて、SDGsの取組について考える機会として神奈川大学とシンポジウムの開催を予定しています。詳細については、西区ホームページ等でお知らせします。

参加方法

- Step 1** チャレンジしよう! 「取組メニュー」の中から、今まで取り組んだことのない新しい行動にチャレンジ。
- Step 2** 応募しよう! 応募フォームまたは応募はがきにチャレンジした取組を3つ書いて送ろう。

キリトリ
郵便はがき

220-8790

横浜市西区中央1-5-10
西区役所区政推進課
にしくecoチャレンジ2021担当行

〒□□□-□□□□

電話番号

フリガナ

お名前

年代 ~10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

アンケートにご協力ください

この事業をどこで知りましたか?

- パンフレット ホームページ チラシ
- SNS その他